



希 望

令和5年5月5日
第3号

生
き
る

朝
の
リ
レ
ー

言葉の「ユニバーサルデザイン」

本校で使っている国語の教科書では、小学6年生の最後に学ぶ詩は「生きる」、表紙の裏のカラーページに載っていて、中学1年のおそらく最初に学ぶことになる詩は「朝のりレー」。意図的か偶然か、どちらも谷川俊太郎さんの作品です。ここで注目したいのは、詩の内容ではなく、字体です。

小学校までの教科書の字体に採用されている「教科書体」は「小学校学習指導要領」の「学年別漢字配当表」にある漢字書体にしたがって作られたもので、小学校の児童が筆写する際の手にできるように工夫された、手書き文字に近い書体です。初期段階にある児童が、明朝体の横画と縦画の太さの違い、横画の終筆部分にある▲の装飾に目を奪われるなどして、画数や筆遣いを誤って捉えてしまわないよう配慮されています。

一方、中学校になると字体は「明朝体」になります。新聞や一般書籍で日常目にすることが多い書体で、読みやすさに主眼を置いてデザインされた文字です。「読むことを目的とした文章の量が多い」「小学校で漢字学習を経験してきた」などの学習の発達段階を考え、生徒が書籍などで目にするのが多い「明朝体」を使用しています。社会に出てから日常で使うことが意識されています。

私が日本で勤務していた中学校では、男子を「〇〇くん」、女子を「〇〇さん」と呼ぶことが多く、部活動で運動部を指導する際には「〇〇！」と呼び捨てにするのも当たり前でした。ですから、昨年本校に赴任した際に、校内では子供たち同士が男女の区別なく「〇〇さん」と呼び、教員が子供たちを呼ぶ際にも同様にしていたことに最初は戸惑っていました。しかし考えてみると、一般の社会で「〇〇くん」と呼ぶと、相手を目下の人と捉えるニュアンスが伴う場合が多いです。相手を対等の立場、目上の人と考えるなら、男女の区別なく「〇〇さん」を使うと思います。本校で男女の区別なく「〇〇さん」と呼ぶことが子供たちに習慣づくように努めているのは、将来にわたって社会に広く通用する言語感覚を身に付けることにつながるでしょう。障害等の有無にかかわらず、全ての人を使いやすいように製品・建物・環境などをデザインすることを「ユニバーサルデザイン」といいます。男女の区別なく「〇〇さん」とすることも、広い意味で言葉遣いの「ユニバーサルデザイン」と言えるかもしれません。

さて、本校で配布する文書の字体が新年度から変わったことにお気づきでしょうか。これまで使用していた通常明朝体では、ディスレクシア（識字障害）の人が認識しづらい場合があるので、どんな人にも優しい「BIZ UD Gothic」または「BIZ UDMincho Medium」をなるべく使用するようにしています。「UD」は「universal design（ユニバーサルデザイン）」の略で、こうした字体を使う公文書が増えているそうです。「UD」字体を活用しながら、「UD」の意義を知り、その考え方を育てていきます。（文責 教頭）

全校のみんなのために頑張ります！～前期のJS活動が始まりました～

皆さんの意見をよく聞き、取り入れて、過ごしやすい学校をつくりたいです。そのためには皆さんの率直な意見を聞かせてほしいです。みんなでよりよい学校をつくりましょう。



前期児童生徒会会長

HPでは名前を掲載しません



前期委員会委員長

HPでは名前を掲載しません

私は委員会の代表としてメンバーをリードし、うまくまとめたたいです。前期のめあてである「自分の役割を果たす」「みんなで協力する」「楽しんで活動する」を達成したいです。

元気いっぱいパレードに参加しました～ゼクセロイテン～



4月8日(土)、春の到来を告げ、今年の夏の気候を占うゼクセロイテンのキンダーパレードが行われました。雨模様ではありましたが、チューリッヒ日本人学校の子供たちは、法被を着て、元気に参加しました。



「春のハイキング」は校内でのバーベキューに変更しました！

雨でハイキングができなくても、レクやバーベキューがとても楽しかったです。

レクでは、ペアさがしゲームが2回そろってうれしかったです。ドッチビーでは3人当てられました。バーベキューでは、ウインナーやマッシュマロがおいしかったです。やきおにぎりはふだんのおにぎりよりおいしかったです。

小学部3年 HPでは名前を掲載しません

今年は、体育館の屋根のある場所でバーベキューをしました。私はB班でした。B班の火が小さかったので4年生から下の子たちみんなで「もえろ！もえろ！」

と応援しました。すると、火があばれてきました。とてもおいしいコーンがやけました。マッシュマロもおいしかったです。次の学年では、火おこしをがんばりたいです。

小学部4年 HPでは名前を掲載しません



ハイキングの日は少しがっかりした気持ちから始まりました。なぜなら朝から雨がふっていたからです。

ハイキングに行けなかったけれど、体育館うらでバーベキューをしたり、A班B班それぞれが考えた遊びで遊んだりしました。バーベキューはおいしかったし、みんなでやった遊びも楽しかったので、いつの間にかがっかりは消えていました。

小学部5年 HPでは名前を掲載しません

雨のため、体育館の裏でA班とB班に分かれてバーベキューをしました。そして、その後、体育館でレクリエーションをしました。

レクリエーションでは、学年を問わず、互いに協力しながら会を進め、ペアづくりゲームやドッチビーの活動を楽しみました。どちらの活動も小さい子から僕たち中学部の生徒までみんなが楽しめるよう工夫されていました。

これからも小学生と関わる場を大切にして、みんなの仲を深めていきたいです。

中学部2年 HPでは名前を掲載しません